

代 表 質 疑 発 言 通 告 一 覧 表

令和 7 年 第 1 回 市 議 会 定 例 会

順序	会 派 名	氏 名	答 弁 を 求 め る 者	
1	公 明 党	甲 斐 ひ ろ の ぶ	市 長	副 市 長
			教 育 長	市 立 病 院 長
			関 係 局 長	

発 言 の 要 旨

<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 本年 2 月 26 日に、本市は「平和都市」宣言から 35 周年を迎えるが、現況の世界情勢等を踏まえた市長の平和・核廃絶への思いは。また、本市の真の平和都市実現に向け、この節目に当たり市長はどのような事業に取り組み、平和へのメッセージを発信されるのか。さらに、市長のリーダーシップの下、今後、どのような事業を展開していかれる考えか</p> <p>(2) 県地域防災計画の修正概要及び本市地域防災計画の見直しの方向性並びに新年度に設置する「桜島火山防災研究所」の概要と研究成果の同計画への反映及び市長の今後の火山防災対策についての思い</p> <p>(3) 長引く物価高騰が及ぼす市民生活、特に低所得者層や子育て世帯、賃上げの恩恵が及ばない年金生活者等への影響や原材料・エネルギー価格高騰により厳しさを増す事業者の経営環境に対して、国から追加配分された物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用を含めた物価高騰対策についての市長の考え</p> <p>(4) 運転者不足や燃料高など、公共交通を取り巻く環境はより厳しさを増しており、人口減少や少子高齢化の進行など社会経済状況の変化等も踏まえ、本市での持続可能な交通ネットワークの形成にどのように取り組んでいく考えか</p> <p>(5) こどもや若者が意見を表明する機会の創出やこどもの視点に立った多様な居場所づくりを進めるなど、こどもまんなか社会の実現に向けた取組による若い世代や子育て世代に選ばれるまちの実現に向けた市長の思い</p> <p>(6) 新スタジアムの検討について</p> <p>① スタジアム候補地について、北ふ頭の白紙撤回から 1 年が経過し、県との候補地選定は難航していると感じる。この間、移転を表明したサンロイヤルホテルの敷地について、知事も市長も候補地になり得ると言及されるなど環境に変化があったと考えるが、時間軸も課題である中、市長は、候補地選定の目途をいつ頃と考えているのか</p> <p>② 今後、スピード感をもって取り組むことが望まれ、最終的には議会を含め、整備を判断するタイミングが来ると予想されるが、市長は候補地の選定をもって、整備の最終判断をなされるのか。また、判断に当たっては、他都市のスタジアムの検討過程などをしっかりと検証し、整備に向けたストーリーからなるコンセプトや合意形成、コンセンサスのまとめ方を含む整備の在り方を示すとともに、整備費などについても明確に示していただく必要があると思うが、市長の考えは</p> <p>(7) 一般会計における使用料の総合的な改定に至った経緯及び今回の改定理由並びに今後の持続可能な市有施設運営についての市長の考え</p> <p>(8) 障害児通所支援の利用者負担の自助助成を見直すに至った理由と放課後等デイサービスの利用者負担について、利用者への丁寧な説明や多子世帯も含め利用者への影響に配慮した適正な負担率、加えて障害児通所支援の療育の質の確保に向けた市長の考えは</p>
---

## 2 一般会計当初予算案について

- (1) 予算案の特色及び市長の自己評価
- (2) 扶助費が伸び続ける要因分析及び政策上の課題
- (3) 事務事業見直しによる経費縮減額及び内容
- (4) 市税を過去最高の 928 億円と見込む根拠及び税目別分析
- (5) プライマリーバランスが 3 年ぶりに赤字となった要因及び評価
- (6) ゼロ予算事業の件数及び主な取組内容

## 3 町内会加入促進について

- (1) 町内会加入率の推移（今年度を含む過去 10 年の 5 年ごと）
- (2) 町内会加入促進事業について
  - ① これまでの取組及び課題
  - ② 令和 7 年度の拡充内容及び期待される効果

## 4 能登半島地震を踏まえたトイレの確保等について

- (1) 内閣府の「令和 6 年能登半島地震を踏まえた災害対応の在り方について」におけるトイレに関する内容
- (2) 災害時における本市の備えについて
  - ① 本市における携帯トイレ及び簡易トイレ等の備蓄状況並びに考え方
  - ② マンホールトイレの整備状況
  - ③ 協定によるトイレの確保状況
- (3) 7 年度 of 取組について
  - ① 携帯トイレ及び簡易トイレの購入数
  - ② マンホールトイレの整備計画
- (4) 災害時のトイレ確保・管理計画について
  - ① 他都市が策定しているトイレ確保・管理計画の主な内容
  - ② 同計画の策定についての見解

## 5 認知症施策の推進について

- (1) 要支援要介護認定者における認知症高齢者数（日常生活自立度Ⅱ以上）の推移（過去 3 年）
- (2) これまでの認知症に係る取組及び課題
- (3) 令和 7 年度の新規事業内容及びスケジュール並びに期待される効果

## 6 子宮頸がんワクチン（HPV ワクチン）接種について

- (1) 定期接種について
  - ① 接種状況（今年度を含む直近 3 年間の接種件数・接種率）
  - ② 今後の周知方法
- (2) キャッチアップ接種について
  - ① 接種状況（今年度を含む直近 3 年間の接種件数・接種率）
  - ② 期間延長になった経緯・延長期間・接種対象者
  - ③ 周知方法

7 帯状疱疹ワクチン予防接種について

(1) 国による定期接種化について

- ① 位置づけ及び目的
- ② 接種対象
- ③ ワクチンの種類及び接種回数

(2) 定期接種化による本市での対応について

- ① 接種対象
- ② 自己負担額及びその考え方
- ③ スケジュール及び周知方策

8 動物愛護について

(1) 動物愛護基金条例について

- ① 制定に至った背景（目的を含む）
- ② 使途及び課題
- ③ 今後のスケジュール

(2) 動物愛護管理センターについて

- ① 自然死を含む処分数と焼却炉の稼働数（平成13年度と令和5年度の比較）
- ② 殺処分ゼロの継続により、動物愛護管理センターでほとんど利用されなくなった焼却炉や殺処分機の維持管理などの対応状況

(3) 動物愛護基金を活用する「人と動物が共生する社会の実現」に向けた今後の取組についての市長の考え

9 こども医療費助成事業について

(1) 拡充内容及び留意点

(2) 助成対象者

(3) 今後のスケジュール

(4) 期待される効果

(5) 高校生世代までの対象拡大についての見解

10 奨学金代理返還支援制度導入促進補助金について

(1) 事業目的

(2) 主な事業内容

(3) スケジュール及び期待される効果

11 ワーク・ライフ・バランスの推進について

(1) これまで本市が行った民間企業への取組状況及び課題

(2) ワーク・ライフ・バランスに取り組む事業者支援事業について

① 目的及び概要並びに期待される効果

② 今後のスケジュール及び周知方策

## 12 農福連携の推進について

- (1) これまでの本市の取組及び課題
- (2) 農福連携支援事業補助金について
  - ① 目的及び概要
  - ② 事業対象者
  - ③ 県内における他都市の事例
  - ④ 期待される効果及び今後の取組

## 13 平川動物公園・錦江湾公園リニューアルについて

- (1) 民間事業者へのサウンディング調査について
  - ① 調査概要（意見聴取企業者数及び業種含む）
  - ② 主な意見
- (2) ゾーニング及び事業スキームの考え方
- (3) 令和7年度の取組内容及び今後の予定

## 14 桜島自然体験アクティビティ整備事業について

- (1) 桜島自然体験アクティビティ施設導入基本計画について
  - ① 事業計画地の概要
  - ② 本市の観光動向及びWEBアンケート結果を踏まえた桜島のポテンシャル並びに課題
  - ③ 自然公園法との関係性を踏まえた整備コンセプト及び導入機能並びに土地利用のイメージ
- (2) 事業手法についての考え方及び新年度の取組並びに今後の事業の進め方

## 15 スケートボード等専用施設整備検討事業について

- (1) 鹿児島市スケートボード等専用施設基本構想について
  - ① パブリックコメント手続の実施結果について
    - ア. 概要（意見の提出者数・意見の件数・対応区分含む）
    - イ. 主な意見の概要及び趣旨等の反映状況
  - ② 施設のコンセプト及び施設内容（騒音・火山灰・暑さ対策、屋根設置の考え方含む）
- (2) 事業スケジュール
- (3) 施設の活用方針
- (4) 管理運営についての考え方（民間活用を含む）
- (5) 今後、さらなる機運の向上や競技団体・プレーヤー等が当該整備に参加する意味を込めての取組実施についての考え

## 16 住宅確保サポート事業について

- (1) 鹿児島市居住支援協議会の設立までの取組状況と会員構成
- (2) 令和7年度の拡充内容
- (3) 居住支援に関する課題と今後の取組

17 教育委員会の組織整備について

- (1) 学校規模適正化等に関する見直し
- (2) いじめ・不登校等の対策に関する見直し
- (3) 今回の組織整備を踏まえての教育長の決意

18 市立小中学校屋内運動場の空調設備整備について

- (1) 国及び本市の整備状況
- (2) 国の学校施設環境改善交付金（空調設備整備臨時特例交付金）について
  - ① 補助の上限及び留意事項等含む主な事業概要
  - ② 国の動向等について
    - ア. 他自治体の計画状況
    - イ. ランニングコストに対する考え方
  - ③ 本市計画の有無及び課題
- (3) 国の動向等を踏まえた今後の本市での整備についての考え方

19 G I G A スクール端末について

- (1) 児童生徒のタブレット端末整備台数
- (2) 更新台数及び調達方法並びにスケジュール
- (3) 旧端末の処分方法を含む国の主な通知内容

20 学校給食費について

- (1) 物価高騰に係る学校給食費支援補助金について
  - ① 事業導入の目的
  - ② 補助金の概要
  - ③ 補助金により想定される負担軽減額（小中学校別）
- (2) 公会計化について
  - ① 学校給食費等管理システム整備事業について
    - ア. 目的及び概要
    - イ. スケジュール
  - ② 学校給食センター給食管理システム整備事業について
    - ア. 目的及び概要
    - イ. スケジュール
  - ③ 公会計化により期待される効果
  - ④ 公会計化されない自校方式校への今後の対応

21 火災発生の状況と今後の防火対策について

- (1) 出火件数及び住宅火災件数（過去5年）
- (2) 令和6年中の住宅火災における死者の発生状況
- (3) 6年中の死者が発生した住宅火災における住宅用火災警報器の設置状況
- (4) 6年中の住宅用火災警報器の奏功事例件数と主な事例
- (5) 住宅用火災警報器の維持管理の必要性
- (6) 住宅防火に関する今後の取組

## 22 病院経営力強化事業について

- (1) 事業導入の目的
- (2) 主な事業内容
- (3) 今後のスケジュール及び期待される効果

## 23 水道及び公共下水道（汚水）の老朽化等について

- (1) 埼玉県八潮市における道路陥没の事故原因を含む状況
- (2) 当該事故を踏まえての国及び本市の対応
- (3) 上下水道管路の耐用年数を経過した延長の割合並びに道路陥没の発生件数（過去5年）及び状況
- (4) 上下水道管路の点検・調査及び更新等の取組状況
- (5) 課題及び今後の取組

## 24 交通局・船舶局のラピカプレミアムの廃止について

- (1) プレミアムの導入の経緯
- (2) ラピカ発行枚数及びかごしま共通乗車カードの利用状況
- (3) プレミアム廃止に係る民間バス事業者との協議の経緯
- (4) 市（交通局・船舶局）として廃止を決断した理由
- (5) プレミアム廃止に係る費用及び効果額
- (6) スケジュール及び両事業経営への影響

## 25 桜島フェリー深夜運航の見直しについて

- (1) 見直しに至った経緯
- (2) 見直しの内容（実施時期・運航停止する時間帯・緊急車両への対応含む）
- (3) 車両の深夜輸送量の推移、深夜帯の利用状況、利用状況アンケート調査結果
- (4) 住民等説明会における主な意見
- (5) 見直しによる経費削減効果及び今後の経営への影響
- (6) 緊急車両以外の緊急を要する搬送要請への対応

順序	会 派 名	氏 名	答弁を求める者	
			市 長	教 育 長
2	立 憲 社 民	大 森 忍	市 立 病 院 長	関 係 局 長

発言の要旨

<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 新年度予算編成に当たっての市民生活に対する現状認識</p> <p>(2) 核兵器禁止条約締約国会議について</p> <p>① 日本政府がオブザーバー参加を見合わせることにに対する見解</p> <p>(3) 防衛費増について</p> <p>① 馬毛島の基地建設をはじめとする、大幅な防衛費増に対する見解</p> <p>(4) 日米地位協定の改定について</p> <p>① 日米地位協定の抜本的な見直しに対する本市の見解と、今後の対応</p> <p>(5) 原発回帰及び川内原発3号機増設について</p> <p>① 政府の第7次エネルギー基本計画では、「原発依存度を可能な限り低減」という文言が削除されたことに対する見解</p> <p>② 川内原発3号機増設に対する見解</p> <p>(6) 政治と金について</p> <p>① 企業・団体献金の廃止に対する見解</p> <p>(7) 地域公共交通の課題について</p> <p>① 運転手不足に対する見解</p> <p>② 直接的な補助制度に対する見解</p> <p>2 行かない市役所について</p> <p>(1) 行かない市役所促進新電子申請システム導入事業について</p> <p>① 経緯</p> <p>② 市民、職員にとってのそれぞれの利点</p> <p>③ セキュリティー対策</p> <p>④ 電子申請システムの他都市の普及状況</p> <p>(2) 行政手続のオンライン化に向けた取組について</p> <p>① 地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続とは</p> <p>② 本市のオンライン化の目標、その現状と達成率、今後オンライン化予定の主な手続</p> <p>③ DX推進における今後の考え方</p> <p>3 ハラスメント防止について</p> <p>(1) 本市職員間のパワハラ及びセクハラの相談窓口及び件数の推移（過去5年間）</p> <p>(2) 主な事象と対応</p> <p>(3) 議員から職員へのパワハラの具体的事象及びこれまでの対応</p> <p>(4) 市民から職員へのカスハラの実況及び対応策</p>
---

## 4 新年度予算について

- (1) 新年度予算の特徴と選ばれるまちの実現への具体的な取組
- (2) 赤字を見込んでいるプライマリーバランスの考え方
- (3) 生活困窮者救済等への財政調整基金の活用の考え方
- (4) 本市の自主財源並びに依存財源の分析と財政状況への評価
- (5) 使用料の総合的な改定により市民の負担増をどう説明するか

## 5 公共交通政策について

- (1) 公共交通ビジョン推進事業について
  - ① 専門部会の設置目的と各部会の役割
  - ② 第二次公共交通ビジョン改定に当たっての考え方
- (2) 地域公共交通ネットワーク再構築検討事業において、実態調査や分析結果を市民と情報共有する考えはあるか、また市民との意見交換の場はあるか
- (3) 公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討事業について
  - ① あいばすの現状、課題
  - ② 運行事業者からの申出の経過と対応状況
  - ③ 公共交通不便地における地域住民との懇話会での意見はどのように生かされるか

## 6 町内会活動活性化補助金について

- (1) 町内会活動活性化補助金の目的
- (2) 令和6年度の現状と効果
- (3) 7年度の取組の目標と町内会加入促進への効果

## 7 かがしまのアンコンシャス・バイアス見える化事業について

- (1) アンコンシャス・バイアスの意味
- (2) 事業導入の背景と目的
- (3) アンコンシャス・バイアスは企業において、どのような影響が考えられるのか
- (4) アンケート実施の対象、規模、方法及び活用方法
- (5) アンコンシャス・バイアスを見える化し、その解消のためには何が求められているか

## 8 第3次鹿児島市男女共同参画計画の市役所における評価について

- (1) 2020年と2024年の実績及び目標達成に向けた課題と今後の取組について
  - ① 女性管理職の割合（消防・4企業を除く）
  - ② 男性職員の育児休業取得率（消防・4企業・教育委員会を除く）
  - ③ 消防吏員に占める女性の割合

## 9 男女共同参画計画推進事業について

- (1) 市民意識調査の目的と内容
- (2) 市民意識調査の実施対象と調査方法
- (3) 市民意識調査結果の活用方法



10 選択的夫婦別姓制度について

- (1)本市における婚姻届出時に夫の姓を選んだ女性の割合
- (2)市役所における旧姓使用制度の概要及び利用者数（総数・男女別の人数）
- (3)旧姓使用をすることで不便・不利益に感じること
- (4)共同通信社が全国の都道府県知事と市区町村長に実施した選択的夫婦別姓に関するアンケートの回答を踏まえた市長の見解

11 桜島火山防災研究所について

- (1)事業内容とスケジュール
- (2)予算及び財源の内訳
- (3)人件費において1名に限り特別交付税措置の対象となる予定だが、その経緯
- (4)国からの支援をさらに求めるべきと考えるが、その見解

12 大規模災害への備えについて

- (1)令和7年2月14日に閣議決定された災害対策基本法などを改正する法案について
  - ①改正の理由と主な内容
  - ②本市への影響
- (2)防災資機材等備蓄事業について
  - ①拡充する品目と数量
  - ②拡充の理由
- (3)エネルギー基本計画原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金による整備について
  - ①整備内容
  - ②備蓄品と非常用電源の保管場所とその数及び管理方法
  - ③市民への周知・広報
- (4)行政備蓄に対する今後の考え方と対応

13 児童通学保護員設置事業について

- (1)令和7年2月1日時点の保護員数と充足率及び欠員校区
- (2)保護員が定数に満たない原因と対策
- (3)7年度における保護員配置期間の見直しの理由
- (4)保護員配置をしない期間における児童の登校時の交通安全確保対策

14 防犯灯設置費等の補助金について

- (1)設置費の補助内容
- (2)区分ごとの単価と令和6年度との比較
- (3)補助見込灯数
- (4)電気料金の補助についての考え

15 ゼロカーボン推進支援事業について

- (1) 二酸化炭素排出量の可視化とは、具体的な方法と期待できる効果
- (2) 2050年ゼロカーボンに向けたロードマップの概要
- (3) ゼロカーボン推進支援補助金について
  - ① 国、県による省エネルギー設備に係る主な補助金
  - ② 本市の補助金内容
  - ③ 太陽光発電や次世代自動車の導入における現状と課題
- (4) ゼロカーボンシティの実現に向けた市民や事業者へのアプローチ

16 障害児通所支援利用者負担軽減事業について

- (1) 令和6年第3回定例会後から第4回定例会までの通所支援事業者や相談支援事業者等からの意見聴取状況について
  - ① 協議内容
  - ② 協議した関係機関
  - ③ 協議回数
- (2) 見直した内容及び対象人数、削減した額
- (3) 変更した支払い方法や助成方法などの対応内容やその流れ（事業所側、利用者側）
- (4) 利用者側の声や意見の聴取方法及びそれぞれの回収率
- (5) 6年第3回定例会における代表質疑での答弁との整合性はとれるのか、市長の見解

17 民生委員児童委員一斉改選経費について

- (1) 本市の民生委員の平均年齢、定年年齢及び平均年齢の推移（過去10年）
- (2) 民生委員の欠員が続いている地域
- (3) 民生委員の欠員状況（過去5年）
- (4) 民生委員を確保するためのマニュアルや試算の有無
- (5) 民生委員の欠員が続いている地域への対応
- (6) どのように民生委員の確保を担保していくのか今後の考え方

18 こどもまんなか応援サポーター事業について

- (1) 定義と事業内容
- (2) 国の取組
- (3) 啓発動画作成に当たり協働する市民と職員の予定人数と若い世代を起用する理由
- (4) 日置市での事例と効果
- (5) 今後の取組

19 こどもの未来応援イベント開催事業について

- (1) 目的と内容及びスケジュール
- (2) こどもの未来応援条例についての認知度
- (3) 若い世代と協働で取り組む理由

20 こどもの居場所実態調査について

- (1) 背景と目的及び内容
- (2) 調査対象と種別ごとの想定数及び選定方法
- (3) 調査結果をどのように今後に生かすのか、見解

21 保育所等の待機児童数ゼロの継続について

- (1) 令和7年度予算案における主な待機児童数ゼロへの取組
- (2) 事業の予算総額
- (3) 組織体制の変更点とその理由
- (4) 課題と対策

22 鹿児島市児童相談所（仮称）について

- (1) 令和7年度の児童相談所設置事業の予算内訳及びスケジュール
- (2) 立地やアクセスへの不安の意見への対応
- (3) 本市児童相談所での里親制度の取組

23 児童相談システム導入について

- (1) これまでの児童相談業務のスキーム
- (2) 拡充内容と導入理由
- (3) 予算内訳
- (4) スケジュール
- (5) 効果

24 スケートボード等専用施設整備検討事業について

- (1) 事業の目的と概要
- (2) 他都市の取組と課題
- (3) 今回のパブリックコメントの実施期間、周知方法とその結果
- (4) 今後のスケジュール

25 農福連携支援事業について

- (1) これまでの取組と農家の現状
- (2) 農福連携支援事業補助金の概要・目的
- (3) 県内・他都市における農福連携に関する主な支援策
- (4) 農福連携支援事業補助金の認知度向上や周知に向けた取組

26 市有地空き家対策事業について

- (1) 三和町の市管理地における自動車損傷事故の概要と原因
- (2) 返還された市有地貸付地上の空き家の総数及び解体済並びに未解体数
- (3) 令和7年度の解体予定棟数
- (4) 同事業の今後の取組

## 27 花と緑でつなぐまちづくり協働事業について

- (1) これまでの取組及び評価
- (2) 「錦江湾公園はなまつり」の来場者数の実績（過去3年間）及び新年度の取組
- (3) イベント開催への見解

## 28 急傾斜地の崩壊対策について

- (1) 土砂災害警戒区域と急傾斜地崩壊危険区域との違い
- (2) 本市の土砂災害警戒区域と急傾斜地崩壊危険区域の数
- (3) 長寿命化計画に基づく既存施設数
- (4) 防災工事への基本的な考え方

## 29 歩いて楽しめるまちづくり推進事業について

- (1) 事業の概要
- (2) 歩いて楽しめるまちづくり推進補助金の概要
- (3) ポケットパーク設置社会実験の概要及び結果と今後の予定
- (4) 天文館電車通りの社会実験に向けた今後の予定
- (5) 事業推進に向けた市長の思い

## 30 緊急消防援助隊活動拠点施設整備事業について

- (1) 緊急消防援助隊とは
- (2) 2024年中の全国における緊急消防援助隊の主な出動状況
- (3) 本市緊急消防援助隊の直近の登録状況（10年前との比較）
- (4) 施設整備に至った経緯
- (5) 今後の整備スケジュール

## 31 救急体制の強化について

- (1) 救急出場件数（10年前との比較）
- (2) レスポンスタイム（10年前との比較）
- (3) 救急隊員と救急救命士の人数及び救急車の台数（10年前との比較）
- (4) 救急隊員に占める救急救命士の割合（10年前との比較）
- (5) 救急救命士養成・研修及びメディカルコントロール体制の推進事業の内容
- (6) 今後の救急体制の強化に向けた考え方

## 32 市立病院について

- (1) 病院経営力強化事業について
  - ① 病院経営力強化事業導入の背景と目的
  - ② 経営改善への課題
  - ③ 医療現場での改善目標

- (2) 市立病院再整備推進事業について
  - ①令和7年度の主な事業と今後のスケジュール
  - ②市立病院再整備に当たっての要員確保の見通し
- (3) 市立病院における新型コロナ患者の対応について
  - ①新型コロナでの入院患者の今年度の推移
  - ②5類移行後の患者対応、防護服の着衣の状況
  - ③危険手当の検討に対する見解

33 スクールサポート相談員配置事業について

- (1) 主な業務内容
- (2) 資格・要件及び配置人数
- (3) 配置に至った経緯・背景
- (4) 配置により期待される効果

34 文化財保護行政について

- (1) 文化財保存事業の目的及び概要と期待される効果
- (2) 世界文化遺産登録10周年記念シンポジウム開催事業の概要

35 物価高騰に係る学校給食費支援補助金について

- (1) 事業の概要と児童生徒1人当たりの補助単価額及び補助額
- (2) 対象校と選定した理由
- (3) 交付の方法と今後のスケジュール

36 カリキュラム・オーバーロード（教育課程を実施する際の過剰負担・負荷）について

- (1) 学習指導要領の概要
- (2) 小学校4教科・中学校5教科における教科書の平均ページ数の比較（2002年度と2024年度）
- (3) 学校週5日制導入時前後の小学校6年と中学校3年の標準授業時数の比較（1992年度、2002年度、2024年度）
- (4) 標準授業時数が増減した主な理由
- (5) 現行学習指導要領で新たに導入及び削減された主な学習内容等
- (6) カリキュラム・オーバーロードの認識と本市における対応

37 土曜授業について

- (1) 10年経過しての評価
- (2) 今後の方向性